

師匠は魔族に殺されそうに
なっている僕を助け
弟子にしてくれた。



苦しい！

船漕ぐのが
こんなに
大変だなんて…



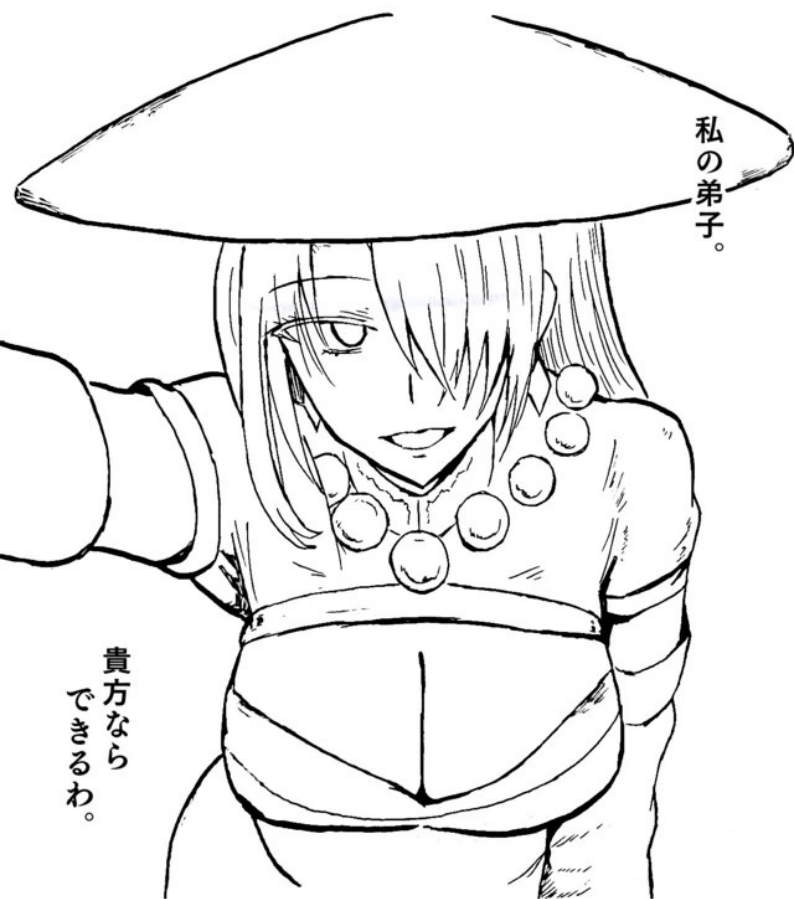
全ての物には
流れがある。

その波に逆らわず、
乗る事ができれば
大抵の事は楽になる。



私の弟子。

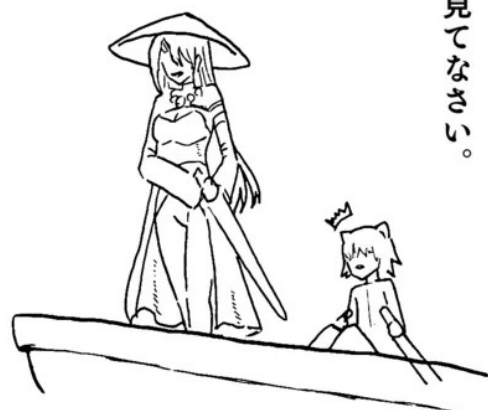
貴方なら
できるわ。



力任せに漕いではなりません。
流れを感じるのです。



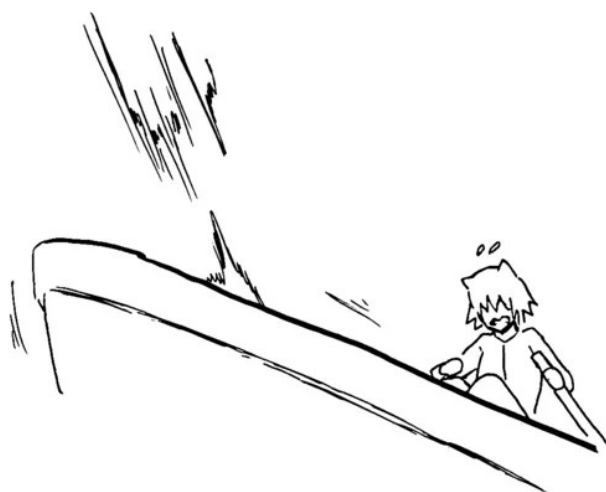
よく見てなさい。



敵襲よ。



船着き場で
待ち伏せなんて
汚い手を使う。



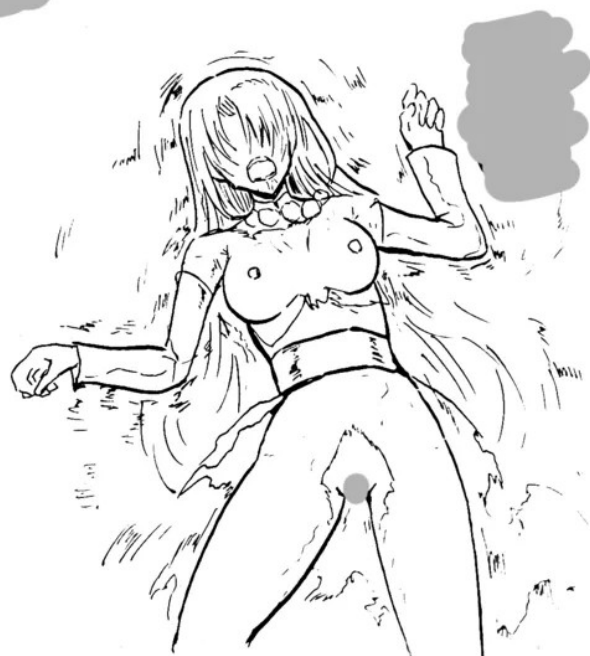
その浅ましい心。

私の剣で浄化してくれるわ！





師匠は負けた...



惜しかったな。
オレの勝ちだ。

残念だが
受け入れるんだな。



それから数か月後…
再会した師匠は妊娠していた。

し…師匠！
そ、そんな…！

可哀そうに
貴方も辛い思いをしたのね。

オークの子を孕んでしまっていた。

オーク様と違って
小さくて可愛い♡

美味しい。

あああああ……！

やめ……！

これがあなたの味なのね。



もう我慢する事ないわ。

すべて受け入れましょう。

だめ……
これ以上されたら……



これからもずっと一緒よ。

私の弟子♡

ああ……ああああ



